

問 家庭用生ごみ処理機設置に対する補助金が度重なる補正予算措置となったことの理由について伺います。

答 家庭系ごみの一部有料化、戸別収集の実施に伴う市民のごみ減量化意識の向上により、補助金の申請が想定を上回り、今後も多くの申請が見込まれるためです。

問 家庭用生ごみ処理機の補助申請見込みおよび現在の普及状況について伺います。

答 今年度は現在、電動式147件、非電動式43件に補助しており、加えて、電動式78件、非電動式13件の申し込みをすでにいただいています。今回の補正予算では電動式56台、非電動式9台を見込んでいます。平成5年度からの補助実績は、電動式が約2890台、非電動式が約4000台となっています。

問 ナラ枯れ被害を防止する方策について伺います。

答 ナラ枯れ被害に関しては神奈川県がガイドラインを作成しています。その中間スケジュールとして、夏場から秋口にかけて被害調査を行い、被害のもととなる害虫が生育する春先に駆除するというスケジュールになっています。調査の中で、枯れている木については伐採するという形をとっています。

問 農業振興対策管理事業費の詳細について伺います。

答 農業支援センターという組織を法人化するための費用です。この農業法人には、行政では難しい機動力や柔軟性が必要な活動に取り組んでいただきます。

選任に同意、副市長に柳田理恵氏

本会議最終日、秦恭一

副市長の令和3年12月31日付の退任に伴い、柳田理恵氏を新たに副市長に選任することについて、賛成多数により同意しました。



市政に関する一般質問の概要

12月13日、14日に議員19名が市の考えをたしました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。

一般質問では、市議会議員が市長などの執行機関に対して、海老名市の行政事務全般にわたってその執行状況や今後の方針などについて説明を求め、議員の考えを表明するなど、よりよい市政を目指してさまざまな議論が行われています。

今回は、市民に身近な問題を中心に、47項目の一般質問がありました。詳しい内容は会議録でご確認ください。

会議録は市役所1階の情報公開コーナー、中央図書館・有馬図書館でご覧いただけるほか、インターネット上で公開しています。

<会議録の閲覧検索> 市のホームページから「海老名市議会」→「会議録検索」

また、一般質問をはじめ、本会議の様子はインターネットで録画配信しています（これは海老名市議会の公式記録ではありません）。

<本会議の録画配信> 市のホームページから「本会議中継」→「本会議ライブ中継」、「委員会中継」もご覧いただけます。

録画配信はこちらから▶



今後の新型コロナウイルス感染症対策について

志政会 葉梨 之紀

問 これからのコロナ感染症対策は①ワクチンには発症予防や重症化予防といった効果がありますが、全く感染しないことではなく、一定の割合で副反応による健康被害が生じてしまうことがあります。基礎疾患やアレルギーのある方は注意が必要です。②一般にコロナウイルスによる感冒は夏に小さな流行で、冬には大きな流行が予想されるので要注意です。また、医療体制が崩壊していかにも注意が必要です。③ワクチン接種は、重症化予防が期待できるのでブースター接種も受けたほうが安全です。また、ワクチン接種後も手洗い励行や3密回避を続ける必要があります。④その他の病気、事故を最大限避けることなども重要と考えますが、これらを踏まえ、今年の冬のコロナ感染症に備える市の考えと対策を伺います。

答 (市長) 本市の感染者は、第5波のピークだった8月には664名、9月は220名、10月は25名と徐々に減り、11月は1人の感染者もありませんでした。12月には数名発表されていますが、全国的にも感染者が減り、飲食やイベントなどの制限が緩和され、住民の行動が広がってきている中、国内でもオミクロン株という新しい変異株が確認されています。市としては、デルタ株により急激に感染拡大した第5波を教訓に、新しい変異株による感染拡大を想定しながら、医師会などと3回目のワクチン接種の準備を行っています。また、市民の皆さんが安心できるよう、情報提供を行うとともに、国、県に対しても正確な情報を提供するように要望しているところです。市としても、引き続きワクチン接種を推奨するとともに、市民一人一人ができる感染防止策などの周知を図ってまいります。

その他の質問

- ・地球温暖化について
- ・富士山の火噴火について